

# 高大トランジションの達成を目指した 入試・教育の設計と開発 －京工織のダビンチプログラム－

山本 以和子 氏 (京都工芸繊維大学アドミッションセンター・准教授)

**講演概要** 中等教育との接続を目指し、「思考力等」や「主体性等」の評価の導入について、各大学が検討されています。京都工芸繊維大学では、2002 年度入試から「ダビンチ入試」と呼ばれるセンター試験、個別教科型学力試験を課さない、いわゆる総合的・多面的評価入試を実施してきました。この入試を通過した入学者は、プレイスメントテスト結果が上昇し、学習行動特性も良好なのが特徴です。受検倍率が平均 7 倍程度（単位別では多いとき 15 倍を越す）のダビンチ入試の背景となる高大接続論、設計、実施内容やコンセプトについて解説いたします。

2018 年 12 月 7 日（金） 14:00 – 16:00

場 所：名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3534（セミナー専用）